

令和8年度 小平市立花小金井南中学校 学校評価計画表							
学校教育目標		豊かな心を養い 学力、体力の向上を目指し 未来へはばたく人物を育成する 1. 心身ともに健全で自らを鍛え努力する人 1. 進んで学び 社会のために尽くす人 1. 認め合い 支え合う心優しい人					
目指す学校像(ビジョン)							
【目指す学校像】		一人一人を大切に作る学校					
【目指す児童・生徒像】		○自己実現のために努力する生徒 ○自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる生徒					
【目指す教師像】		○人権意識をもち、生徒を中心として家庭、地域、教職員のウェルビーイングを実現する教師					
前年度までの学校経営上の成果と課題							
学習者用端末の活用について、校内研修を充実したことにより、授業等での活用の場面が増えるとともに、アナログによる指導とのバランスを協議、検討できた。課題としては、いじめの未然防止や不登校の未然防止について、関係機関との連携を深め、早期対応、早期解消を目指していく必要がある。							
	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)		成果目標(評価基準)	
学力向上	デジタルツールの活用と対話を重視した教育活動により生徒の学力を向上させる。	校内研究において「特別の教科 道徳」に取り組みせ授業力の向上を図る。	校内研修を3回以上実施し、授業力の向上を図る。	4	研修実施回数4回以上	4	生徒アンケートで肯定的回答90%
				3	研修実施回数3回	3	生徒アンケートで肯定的回答80%
				2	研修実施回数2回	2	生徒アンケートで肯定的回答50%
				1	研修実施回数1回	1	生徒アンケートで肯定的回答50%未満
	各教科等において一人1台の学習者用端末を活用した授業展開を行う。	ロイロノートやスタディサプリ等を活用した授業展開や家庭学習を行う。		4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	生徒アンケートで肯定的回答90%
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	生徒アンケートで肯定的回答80%
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	生徒アンケートで肯定的回答50%
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	生徒アンケートで肯定的回答50%未満
健全育成	いじめのない居心地のよい学校、地域づくりを目指す。	自主的、実践的な活動を通して、生徒に役割を与え、学校や学級等に心の居場所をつくる。	学校行事や生徒会活動、学級活動において、リーダーシップ、フォロワーシップを尊重させる場面をつくる。	4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	生徒アンケートで肯定的回答90%
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	生徒アンケートで肯定的回答80%
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	生徒アンケートで肯定的回答50%
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	生徒アンケートで肯定的回答50%未満
	いじめの未然防止、早期発見、早期対応を徹底する。	ふれあい月間アンケート等を年3回以上行うとともに、いじめ対策委員会を週1回実施することで、組織的に対応する。		4	実施率100%	4	いじめの解消率100%
				3	実施率90%	3	いじめの解消率90%以上
				2	実施率80%	2	いじめの解消率80%以上
				1	実施率50%未満	1	いじめの解消率50%未満
業務改善・教職員の働き方改革	校務を効率化し、働きやすい環境を整える。	適切な勤務時間等を実現する。	学校行事や分掌業務を見直し定時退庁や年休取得増を図る。	4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	達成した教職員の割合90%以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	達成した教職員の割合80%以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	達成した教職員の割合50%以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	達成した教職員の割合50%未満
	ライフワークバランスの実現とともに、心身共に健康な職場環境を整える。		明るい挨拶を率先垂範し、相談しやすい風通しのよい職員室を構築する。	4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	
特別支援教育	特別な支援の必要な生徒と家庭への支援を充実させる。	学校に通うことができない生徒の状況の改善を図る。	特別支援委員会を核としたSC,SSW等と連携を密にした組織的対応を図る。 別室指導を組織的に行う。	4	実施率100%	4	不登校の出現率前年度比1.0ポイント減 以上
				3	実施率90%以上	3	不登校の出現率前年度比0.5ポイント減 以上
				2	実施率60%以上	2	不登校の出現率前年度比0.5未満前年度同
				1	実施率60%未満	1	不登校の出現率増加
	関係機関との連携を強化する。	あゆみ教室、フリースクール等との連携を定期的に行う。		4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	連絡調整12回以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	連絡調整10回以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	連絡調整8回以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	連絡調整8回未満
特色ある教育活動	一人一人を大切にした学校づくりを行う。 学校を核としたまちづくりを行う。	生徒の障がい理解を計り、交流及び共同学習を推進する。	生徒の障がい理解教育を年1回以上行い、交流及び共同学習を10回以上実施する。	4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	実施率100%
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	実施率90%以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	実施率50%以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	実施率50%未満
	コミュニティスクールとしての活動を充実させる。	英検や漢検などの活動を広げていく。		4	教職員の取組評価の肯定的回答3.5ポイント以上	4	保護者アンケートで肯定的評価90%以上
				3	教職員の取組評価の肯定的回答3.0ポイント以上	3	保護者アンケートで肯定的評価80%以上
				2	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント以上	2	保護者アンケートで肯定的評価50%以上
				1	教職員の取組評価の肯定的回答2.0ポイント未満	1	保護者アンケートで肯定的評価50%未満